

# 十勝支部創立50周年記念式典・記念祝賀会

半世紀の節目に講演会と無料相談会・・相続の備えをしっかりと考えて・・

## ◇記念事業“市民セミナー無料相談会”

十勝支部では平成23年2月22日(火)午前10時より、帯広市のとかちプラザにおいて十勝支部創立50周年記念事業として市民講座を開催し、「正しい遺言・相続手続きについて」が講演され、130人を超える市民が聴講しました。十勝支部理事の医王田勝美講師は、高齢となり判断能力が衰えた場合の成年後見制度についての説明と、判断能力のあるうちに自分が納得できる

内容を盛り込み、納得できる後見人を選ぶことのできる任意後見制度の備えを市民に呼びかけました。

講演終了後には、事前に予約した市民の個別相談を十勝支部会員が丁寧に対応しました。なお、この市民講座、無料相談会は北海道新聞社十勝支社が取材、2月23日の夕刊に掲載されました。



市民講座会場とかちプラザ



市民講座開始挨拶

## ◇創立50周年記念式典

同日午後5時から、帯広市の北海道ホテルで創立50周年式典が、来賓、十勝支部会員の約70名が出席し開催されました。十勝支部は1961年会員数9名で帯広支部としてスタートし、1965年には十勝支部となり、現在は吉村学支部長以下、会員数106名と大きくなりました。

除労務士会のそれぞれの会長、支部長が十勝各地からご出席いただきました。

なお、十勝支部は記念事業のひとつとして、帯広市福祉基金に十万円を寄付しました。

記念式典には十勝毎日新聞社が取材、2月23日に掲載されました。

式典では、吉村学十勝支部長より「行政書士は代筆人から一般法律専門職に向けて動き出している。国民の信頼に応えるべく研鑽し、社会のニーズに対応していかなければならない。」と挨拶がありました。

来賓を代表して、竹林孝十勝総合振興局長、本迫哲帯広市長、加藤本会会長が祝辞を述べました。他にも来賓には、大樹町長、新得町長、更別村長、幕別町副町長、北海道開発局帯広開発建設部部长、北海道運輸局帯広支局長、北海道釧路方面帯広警察副所長、帯広商工会議所会頭、帯広公証役場公証人、帯広の弁護士協会、税理士会、土地家屋調査士会、社会保



帯広市福祉基金へ寄付



加藤会長祝辞



来賓・支部会員記念写真